

製品名: リン酸化 YAP (Ser127) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00954**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 65 kDa

抗原情報

遺伝子名	YAP1
別名	YAP1; YAP65; Yorkie homolog; 65 kDa Yes-associated protein; YAP65
遺伝子 ID	10413
SwissProt ID	P46937
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

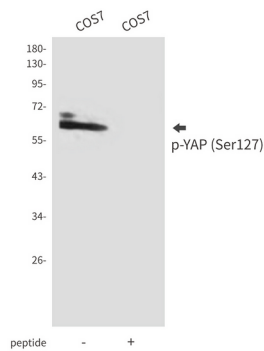
YAP (Yes 関連タンパク質、YAP65) は、Yes の SH3 ドメインと結合する能力に基づいて同定されました。転写調節因子であり、コアクチベーターとコリプレッサーの両方の役割を果たすとともに、Hippo シグナル伝達経路における重要な下流制御標的であり、増

殖を抑制しアポトーシスを促進することで臓器サイズの制御と腫瘍抑制に重要な役割を果たします。

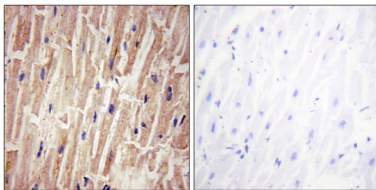
研究分野

シグナル伝達

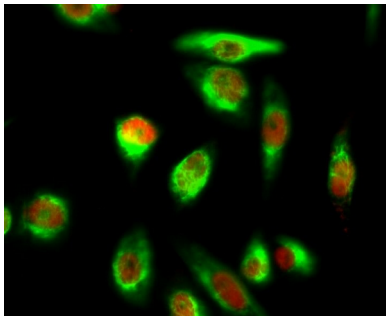
画像データ



Phospho-YAP (Ser127) 抗体を使用した COS7 溶解物中の Phospho-YAP (Ser127) のウェスタンブロット分析。



YAP (リン酸化 Ser127) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用しました。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプルです。



YAP (リン酸化 Ser127) 抗体 (緑) と β -チューブリン抗体 (緑) を使用した HeLa 細胞におけるリン酸化 YAP (Ser127) の免疫蛍光分析。